

Javaプログラミング入門 3

終了後テスト

テストの注意点

- ・所要時間は25分(未経験者コースは30分)です。問題数5問+ボーナス問題1問です。
- ・IntelliJを使用してください。
- ・intellij-project内に「_1-3test-java-entry3」というプロジェクトを作成し、その中にプログラムを書いてください。
- ・テスト中はインターネットやテキストなどを閲覧してはいけません。
- ・問題の意図、意味がわからなければ講師に質問してください。

Ver.202504

作成者：伊賀 将之

第1問： (配点20点)

メソッドを呼び出すだけ

- Exam1 という名前のクラスを作成してください
- 次の手順でプログラムを書いてください
 - viewName という名前のメソッドを定義する
 - このメソッドの中で自分の名前を表示する
 - main() メソッド内でviewNameメソッドを呼び出す。

実行結果例

=====

伊賀将之

=====

第2問： (配点20点) メソッドを呼び出すだけ2

- Exam2という名前のクラスを作成してください
- 次の手順でプログラムを書いてください
 - viewNameFiveTimesという名前のメソッドを定義する
 - このメソッドの中では自分の名前を5回表示する処理を書く (繰り返し処理はfor文またはwhile文を使用してください)
 - main() メソッド内でviewNameFiveTimesメソッドを呼び出す。

実行結果例

```
=====
伊賀将之
伊賀将之
伊賀将之
伊賀将之
伊賀将之
=====
```

第3問： (配点20点)

メソッドに情報を渡して呼び出す

- Exam3という名前のクラスを作成してください
- 次の手順でプログラムを書いてください
 - int型の引数を1つ受け取るviewNameという名前のメソッドを定義する
 - このメソッドの中では自分の名前を「受取った回数回」表示する処理を書く (繰り返し処理はfor文またはwhile文を使用してください)
 - main() メソッド内でviewNameメソッドを呼び出す。この時引数に3を入れて呼び出す

実行結果例

```
=====
伊賀将之
伊賀将之
伊賀将之
=====
```

第4問： (配点20点)

呼び出してメソッドから情報を受取る

- Exam4という名前のクラスを作成してください
- 次の手順でプログラムを書いてください
 - 引数無しのgetNameという名前のメソッドを定義する
 - このメソッドは自分の名前を呼び出し元のmainメソッドに返す処理を書いてください
 - main() メソッド内でgetNameメソッドを呼び出す。自分の名前が返ってくるので、それを受け取りmainメソッドで受け取った戻り値を出力する

実行結果例

```
=====
伊賀将之
=====
```

第5問： (配点20点) メソッド総まとめ

- Exam5という名前のクラスを作成してください
- 以下のメソッドを作成し、mainメソッドからすべてのメソッドに5と3を引数として渡し、結果をmainメソッドに戻し、mainメソッド内で結果を出力してください

| メソッド名 | 引数 | 戻り値 |
|----------------|--------------------|----------|
| addition | int num1, int num2 | 足し算結果を返す |
| subtraction | int num1, int num2 | 引き算結果を返す |
| multiplication | int num1, int num2 | 掛け算結果を返す |
| division | int num1, int num2 | 割り算結果を返す |
| remainder | int num1, int num2 | 剰余算結果を返す |

実行結果例

=====

足し算結果：8

引き算結果：2

掛け算結果：15

割り算結果：1

剰余算結果：2

=====

(計算結果のみでもOK)

第6問：ボーナス問題 (配点20点)

四則演算を行うメソッド

- ExamBonusという名前のクラスを作成してください
- 以下の仕様を満たすcalc()メソッドを作成してください
 - 第1引数：int型 数値を受取ります
 - 第2引数：int型 数値を受取ります
 - 第3引数：char型 + - * / のどれかを文字型で受け取ります
第3引数の値が+ - * / 以外だった場合は-1を返すようにしてください
 - 戻り値：第1引数と第2引数を使用し第3引数で受け取った四則演算を行い、その値を戻り値として返す
- main()メソッド
 - 上記で作成したcalc()メソッドを使用し、四則演算を行い戻り値(結果)を表示させてください。

実行結果例(計算結果のみの表示でもOK) =====
第1引数：2、第2引数：3、第3引数：'+'⇒結果が5になること
第1引数：8、第2引数：2、第3引数：'-'⇒結果が6になること
第1引数：5、第2引数：4、第3引数：'*'⇒結果が20になること
第1引数：7、第2引数：2、第3引数：'/'⇒結果が3になること
第1引数：3、第2引数：8、第3引数：'@'⇒結果が-1になること
=====